

会 議 速 報

平成 26 年 12 月 26 日

件 名	平成 26 年度第 2 回鹿児島市船舶事業経営審議会	作 成 課	船舶局総務課
日 時	平成 26 年 12 月 5 日(金) 10:00～11:30		
場 所	桜島港フェリーターミナル 3 階大会議室		
出 席 者	経営審議会委員 6 名(欠席者 3 名)		
市出席者	船舶局長、次長、営業課長、船舶運航課長、関係職員		
協議・報告等	審議事項 (1) 平成 25 年度船舶事業特別会計決算について (2) 旅客数等の状況報告について		
主な意見等	<p>外部評価委員会で、納涼観光船の船内イベントや広報周知について提言がなされているが、どのような対処をしているのか。円安と原油価格下落の現況から、今後どのように対応されるのか伺いたい。</p> <p>納涼観光船では、毎回アンケート調査を実施し、分析して翌年度の船内イベントに活用している。納涼観光船の Facebook による情報発信も行っており、今後も利用促進、誘客に努めていきたい。あわせて冬場に利用者が落ち込むよりみちクルーズも 26 年度は 11 月から船上セミナーを実施するなど工夫している。</p> <p>原油価格と為替の相関関係が今後どうなっていくのかを推測することは難しいが、現在、企業努力で省エネ運航を徹底しており、25 年度は対前年度比約 17 万削減しており、現在も引き続き経費削減に努めているところである。</p> <p>よりみちクルーズの船上セミナーについて、ホームページによる早い時期での案内や、市民のひろばに大きく掲載してもらうなどの取り組みが必要ではないか。また、県内の小中学校にも更に案内してはどうか。</p> <p>錦江湾魅力再発見クルーズについて、26 年度は前年度より利用者が少なくなっているが、クルーズの内容に変化を加えて、以前乗船した方も再度乗船してもらえるような工夫をお願いしたい。</p> <p>27 年度に予定されているフルマラソンについて、どのように考えているのか。</p> <p>このほか、桜島港フェリー施設整備事業の進捗状況について伺いたい。</p> <p>市民のひろばによる広報など、関係課と協議して進めていきたい。フルマラソンについては、桜島で開催されることになれば営業にプラスとなるので、大いに歓迎したいと考えている。</p> <p>施設整備については、継続費にかかる補正予算案を現在市議会定例会に提出しているところであり、条件が整い次第発注し、工場生産のものもあるので、夏場くらいには整備の状況が皆様の目に見えるのではないかと見込んでいます。</p> <p>新たにサクラフェアリーちゃんの着ぐるみを作成して、新船の長時間の船旅で乗客を飽きさせない取組はできないか。また、料金徴収システムについて以前の審議会で話題になったことがあったが、どのように考えているのか。</p> <p>キャラクターの活用については、作成費用が高いという課題がある。また、料金システムについては、現在のところ踏み込んだ話ができるものはないが、費用対効果を考えながら内部で継続して検討しているところである。</p> <p>桜島フェリーに乗船したとき、外国人の旅行者をよく見かけるが、どのような動向だろうか。桜島フェリーに直接関わりはないかもしれないが、国ごとにニーズ、要望が異なるのですくい上げられれば良いと思う。</p> <p>外国人の利用者については、市の観光統計による国籍別分類と連動していると思う。個人の旅行者については、欧米の方々以外にもアジアの方々もだんだん増えてきているように感じているところである。</p>		